

「いわてスタンダード」及び 「Gアップシート」の改訂について

【担当者】 苫米地俊亮 長根義広 熊谷和浩

【問い合わせ先】

TEL 0198-27-2735 FAX 0198-27-3562

E-mail kyouka-r@center.iwate-ed.jp

岩手の国語の授業を変える!

こんな場面は思い当たいませんか?

文学的文章も説明的文章も授業の展開が同じ(読み取り方に違いは?)

話し合いの場面では自由に意見を交流させている(話し合う視点は?方法は?)

基本的な知識を教えずにすぐに俳句を作らせている(俳句を作る手順は?)

調べ学習はテーマを決めたらすぐに調査を始めさせている(調べ方は?)

作文は思ったことを自由に書かせている(誰に向けて?目的は?書き方は?)



授業で行った活動でどのような力が付き、今後実生活でどう活用されるか意識しているでしょうか?

学習指導要領解説 第1章 総説 2 国語科改訂の趣旨(抜粋)

実生活で生きてはたらき、各教科等の学習の基本ともなる国語の能力を身に付けること

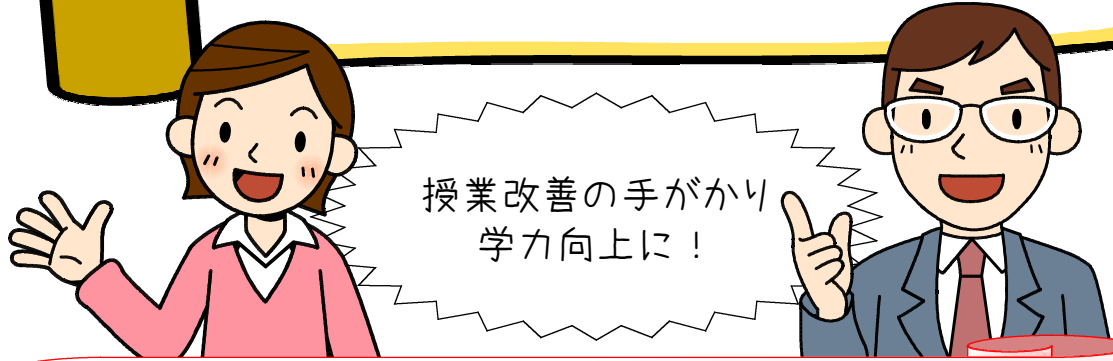
新しい学習指導要領で求められている、実生活で生きてはたらく国語の能力を身に付けるための「言語活動を通じた指導」を行い、生徒に学力を身に付けさせるために

いわてスタンダード、Gアップシート

を使ってみませんか?



「いわてスタンダード」にある『岩手の中学生に身に付けさせたい力』とそれを設問にした「Gアップシート」で国語の授業を変える3つのポイント！



Gアップシート(テキスト)

ポイント1 ☆焦点化された指導事項

指導と評価の一体化を図った「岩手の中学生に身に付けさせたい力」で、指導のねらいを明確に意識できる！

③岩手の中学生に身に付けさせたい力	④問題番号 ●: 授業中の活動
【国語への関心・意欲・態度】	・新聞とインターネットで得た情報を読み、情報の特徴について考えを深めようとしている。 〈1〉何についてどのように読めばよいかの見通しをもつ 〈2〉目的に沿って読もうとしている 〈3〉目的に沿って読むことができたかを振り返る
【読む能力】	●事前のワークシート ●討論場面(教師による観察) ●事後のワークシート
意味の理解	ア 抽象的な概念を表す語句や多義的な意味を表す語句などに注意して読む。 イ 文章全体と部分の関係の効果、登場人物の言動の理解に役立つ。
文章の解釈	ウ 文章の構成や展開、表現、根拠を明確にしてまとめること。 エ 文章に表れているものについて、知識や体験と関連付けながら考えをまとめている。(エ)
考えの形成	オ 自ら設定した課題について複数の方法で得た情報を比較し、目的や意図に応じて選択して自分の考えをまとめている。(オ)

生徒に身に付けさせたい力をより具体的に表現

単元の展開に沿って記述

いわてスタンダード

オリンピックへの道
～水野選手の活躍を追うブログ～
201*年9月8日
やってくれました！
水野選手がついにやってくれました。銅メダルですよ、みなさん。これまで応援してきたながいがあったというものです。オリンピック会場まで応援に来てよかった～。とりあえず今は結果だけ。やったね(^o^)
管理人：唯 201*-9-8 9:13

【この記事へのコメント】
よかったですね！
私も密かに応援していました。頑張った結果が出てよかったですね！
投稿者：瑞季 201*-9-8 9:22

Re: やってくれました！
僕は水野選手の地元の者ですが、周りみんな喜んでますよ。彼は我が町の誇りです！

水野、銅メダル獲得
日本男子百メートル史上初の二大会連続
【新聞記事】
〇〇オリンピック陸上競技男子百メートル、当地の国立陸上競技場で行われ、日本の水野大機が決勝に進み、3位に入賞した。1位はアメリカのペイトン・マニング、2位もアメリカのドリュー・ブリスが入った。水野のオリンピックでのメダル獲得は、前回の〇〇オリンピックの遅れを口にし、

クに続き2度目で、日本人としてこれまでこの種目でメダルを獲得したのは水野のみ。
エースの責任を果たす走り
〇：日本のエースとしての責任を背負ったの走りであった。大会前のインタビューでは怪我による調子の遅れを口にし、

その中で現役手引、ベテランの「自分が陸上界を引っ張るべき」という思いを込めて、

単元の展開に合わせて問題が進行

問一	給木さんは新聞の記事の中の「不測の事態」という言葉の意味を「予測できないこと、思いがけないこと」「予行きの」とありました。新聞記事の中で「不測の事態」とは何か。次のア～オから一つ選びなさい。
問二	インターネットのブログの中に「かきあげた」という言葉を用いて表現するのに適切なものがあつたことを経験の中にこの言葉と同じようなことがあつたことを、この言葉を用いて表現するのに適切なものを、ア～オから一つ選びなさい。
問三	新聞記事とインターネットのブログには、見出しに違いがあることに気づいた。この違いが、次の文の①～③に最も適するものを、ア～オから一つ選びなさい。

ポイント2 ☆多様で具体的な言語活動

- 各学年に合った多くの言語活動の設定により、多様な活動を疑似体験できる。
- ・絶滅危惧種についてのプレゼンテーション
 - ・地域活性化を探るパネルディスカッション
 - ・職場体験先へのお礼状
 - ・図書館通信作成
 - ・絵画の鑑賞文
 - ・文化祭の案内状 etc

ポイント3 ☆言語活動に沿った問題展開

大問1つを1つの単元(言語活動)に見立てた設定と、生徒の学習活動を具体的に想定した小問構成により、実際の言語活動をイメージしながら解くことができる。

Gアップシート(設問)

☆活用の幅の広い問題設定

大問1つで20分程度の時間設定、選択問題を中心とした出題方法と読んで学べる解説付きで、生徒が自主的に取り組むことができる。

○いわてスタンダード、Gアップシートとは？

【いわてスタンダード】

平成24年度から施行される中学校学習指導要領と、国立教育政策研究所作成の評価規準の設定例を基に、指導事項を焦点化したものを「岩手の中学生に身に付けさせたい力」として表にまとめたもの。国語科においては同じ指導事項でも言語活動例ごとにより返し設定している。

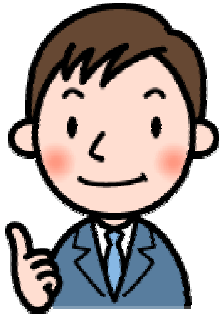
【Gアップシート】(国語)

いわてスタンダードに設定された「岩手の中学生に身に付けさせたい力」を高めるための単元展開例を、評価問題形式で示したものの。「岩手の中学生に身に付けさせたい力」1つにつき小問1つを基本に設定しており、順番に解いていくことで単元の活動を疑似体験することができる。

○活用について

◇Gアップシートには全ての大問に、下のような生徒が読んで学べる解説がついています。

【例 中1 読む7 家族の絆についての本を読んで、ブックトークをしよう】

<p>問二 要約は物語・小説などでは「あらすじ」とも言われます。ひとことで要約と言ってもねらいによって重点が変わり、この問題ではまとめるテーマが「家族の絆」なので、それを中心とした要約の仕方をする必要があります。 要約するときには最初に次のポイントに気を付けましょう。</p> <p>○書く目的をはっきりさせる</p> <p>・何のために書くのか(どのような目的や立場で書くのか) ・誰のために書くのか(自分、または他の人か) 目的をはっきりしたら、要約する範囲、分量、構成を決めて書いていきましょう。</p> <p>文章の効果について考える視点を大きく二つに分けると、</p> <p>①全体を大きくとらえた構成の効果に対する視点 ②個々の描写の効果に対する視点 になります。同じ部分でも別な視点でとらえれば別な意味を持つてくることがあるので、両方の視点から考えるようにしましょう。</p>	<p>解説</p> 
---	--

◇「いわてスタンダード」「Gアップシート」及びその「解説」は、次のような活用方法が考えられます。

☆教師側の視点から

- ・単元構想時の参考資料として
- ・定期テスト作成の参考資料として
- ・(事前, 事中, 事後) 評価問題として

☆生徒側の視点から

- ・自主的学習(朝学習, 家庭学習)として

※全ての著作権はセンターにあります。



研究内容の詳細については、当センターwebページ(岩手県立総合教育センターwebページ<http://www1.iwate-ed.jp/>)に資料を掲載しておりますのでご覧ください。

作成した「いわてスタンダード」「Gアップシート」については、岩手教育情報交流ネットに掲載する予定です。完成版は25年度以降、CD-ROM等で各中学校に配付予定です。

